



トステム株式会社

リビング建材

システム収納ボックスタイプ 漆調(開扉・納まり部材) 取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

●キャビネットに丁番座を取付ける際は丁番座とキャビネットに、扉に丁番カップを取付ける際は丁番カップと扉に、ガタツキがないように取付けてください。扉脱落の原因となります。

●扉をキャビネットに取付ける際は、丁番カップが「カチャッ」と音がするまではめ込んでください。扉の脱落の原因となります。

■取付け上のおお願い

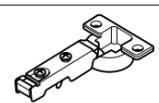
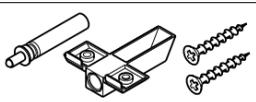
●プラスドライバーの先はNo.2のものを使用してください。ねじ頭をつぶすおそれがあります。

●本製品のねじ締め付け時には、クラッチ付ドライバーの弱で締めてください。締め付けトルクが強すぎると、ねじが空転したり、ねじの頭がとんだり、つぶれたりする場合があります。

●本製品の組立て・取付け時には、同梱の指定ねじを使用してください。他のねじを使用すると、部品・部材の脱落や垂下がり・ゆがみなどの原因となります。

●熱を発するもの(家電など)は収納付近に取付けたり、収納内部に入れたりしないでください。熱により、部品が変形するおそれがあります。

■部材・部品一覧表

部品・部材名	漆調扉(把手付)	
	0404 0408	0804 0808
扉本体	1	2
把手セット (把手/小ねじM4×25)	 1	2
丁番座	 2	4
丁番カップ	 2	4
丁番カップ固定ねじ φ4×16	 4	8
ショックアブソーバー セット(アダプター 取付けねじ)	 1	2
サイドパネル、 カウンター固定ねじ	 8	20
連結ねじ用キャップ	 8	20

部材名	W800	W1200	W1600	W2000	W2400
カウンター(サイドパネル無用)	1	1	1	1	1

部材名	W800	W1200	W1600	W2000	W2400
カウンター(サイドパネル有用)	1	1	1	1	1

部材名	H04	H08
サイドパネル(ウォール用)	2	2

部材名	H04	H08
サイドパネル(ベース用)	2	2

部材名	L2400
幅木	1

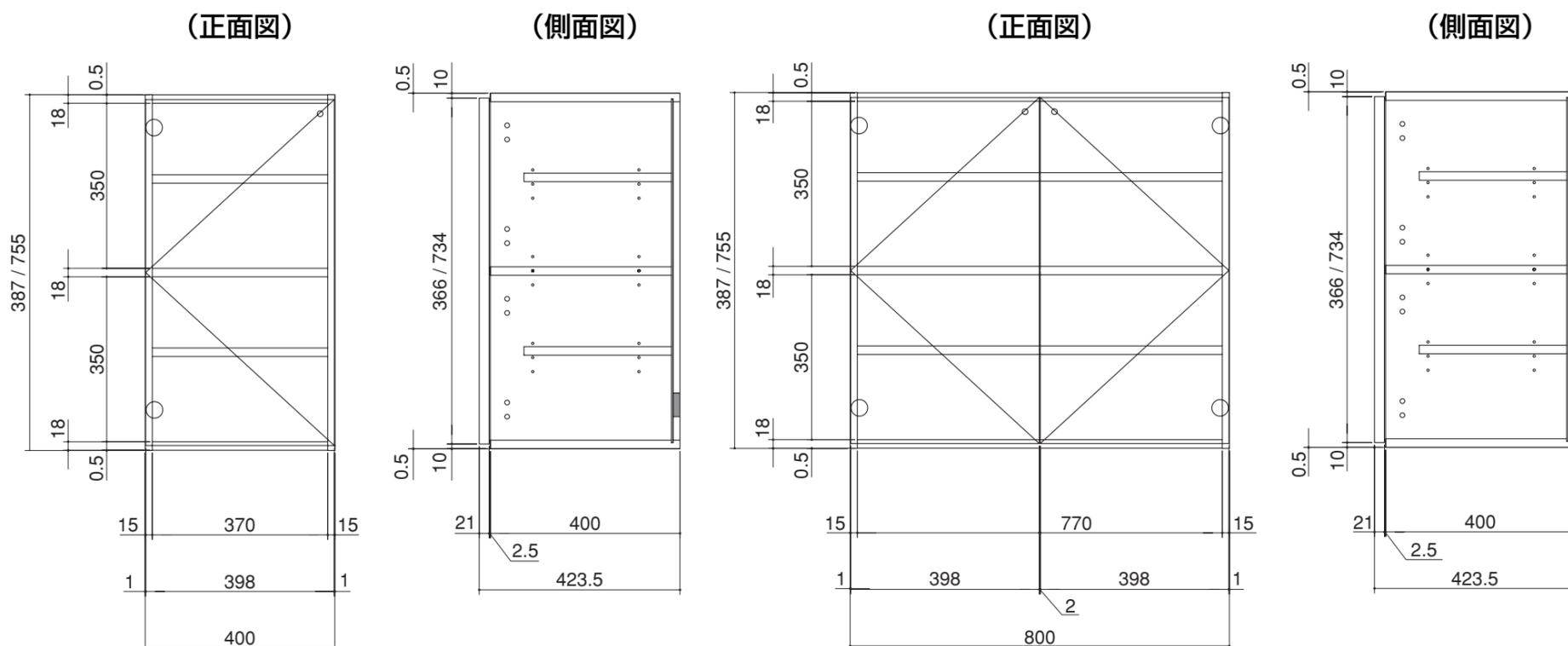
■寸法図

※キャビネットの組立ておよび連結、壁面(躯体)への固定方法については、キャビネット同梱の取付け説明書をご覧ください。

※扉の把手は、上下どちらでも取付け可能です。(詳細は、「■取付け順序/⑤扉の取付け」をご覧ください。)

●W04片開扉

●W08両開扉

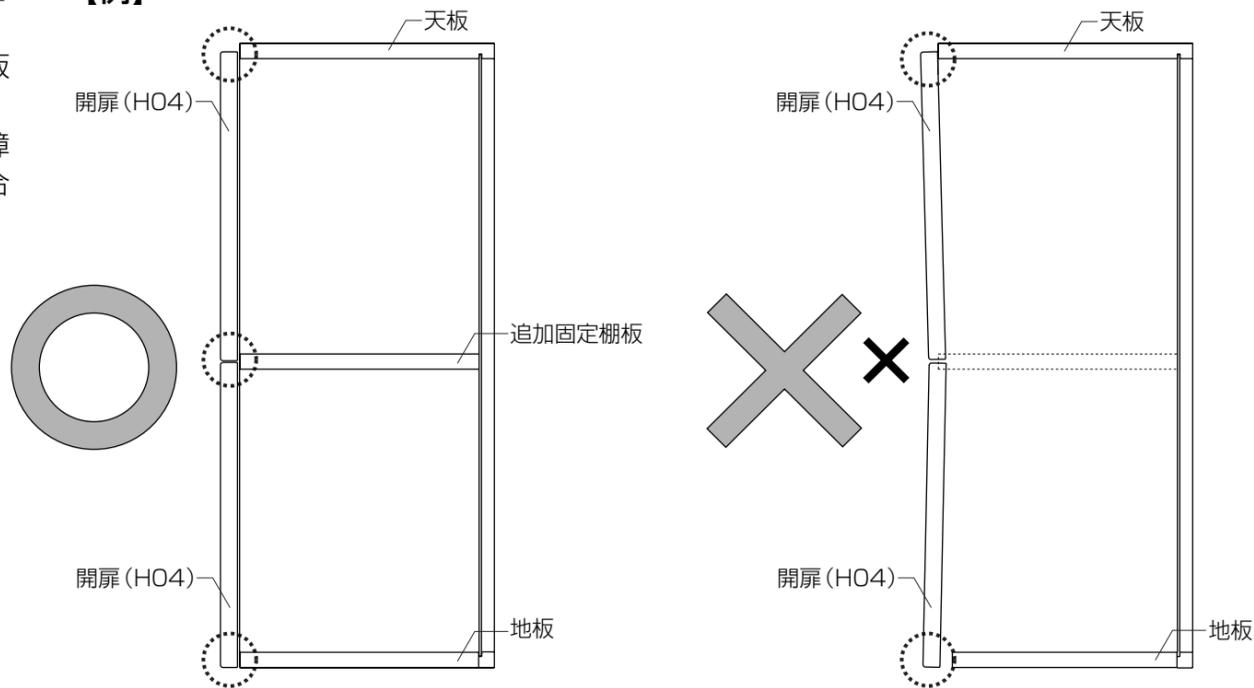


■開き扉の取付け位置

※片開き扉の場合、左右勝手は丁番座の側板取付け位置により選択できます。

※扉の上端、下端が必ず固定棚板もしくは天地板に当たるようにしてください。(図の○部分) 固定棚板、天地板に当たらないと扉開閉に支障の出る原因となります。扉を取付ける位置に合わせて、丁番座を取付けてください。

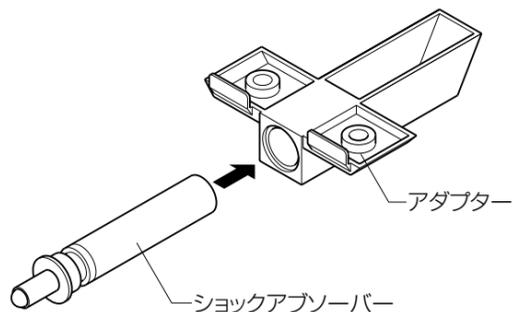
【例】



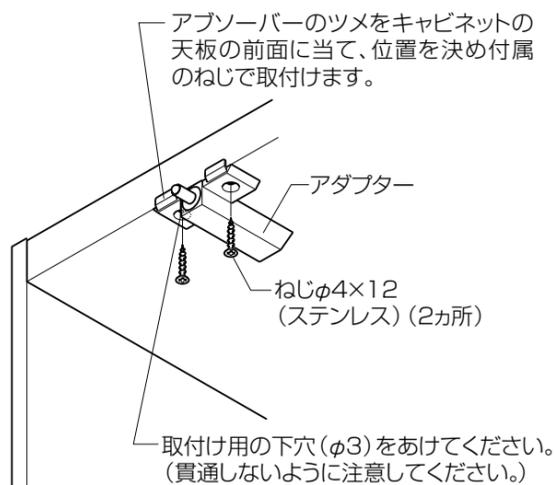
■取付け順序

① ショックアブソーバーの取付け

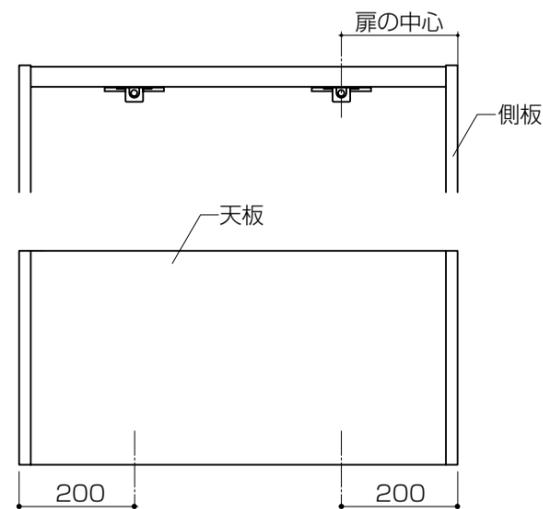
①アダプターにショックアブソーバーを差込みます。



②ショックアブソーバーが扉の中心になるようにします。



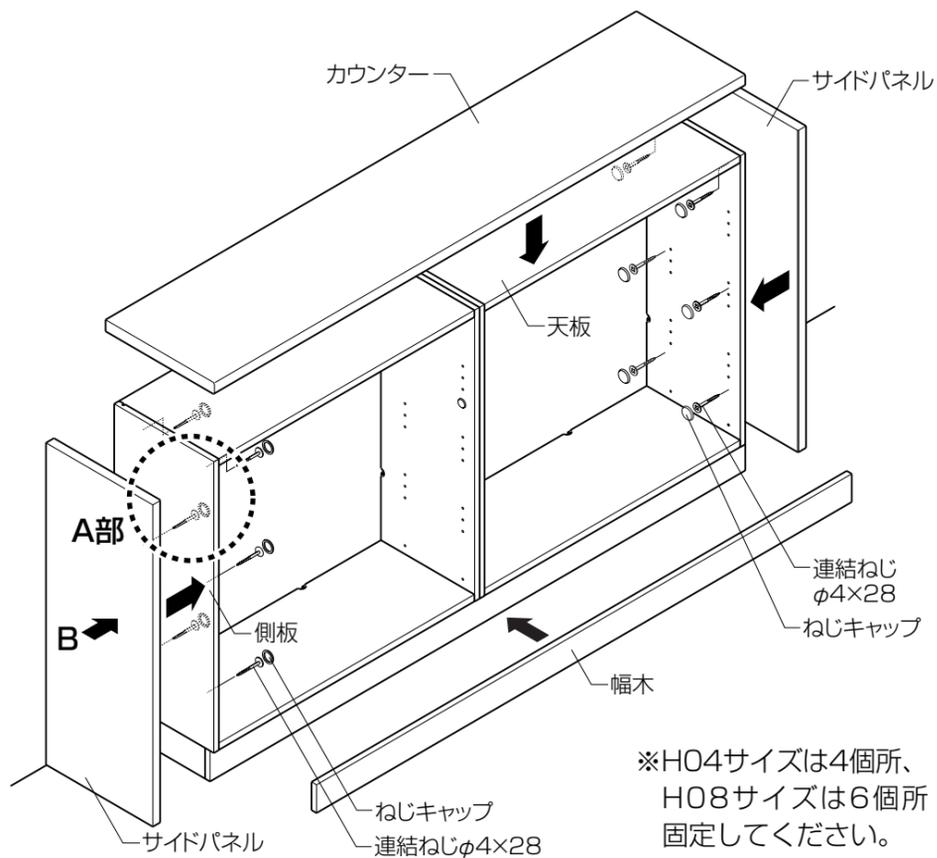
■ショックアブソーバー取付け用下穴位置



※扉1枚につき1つ必要です。

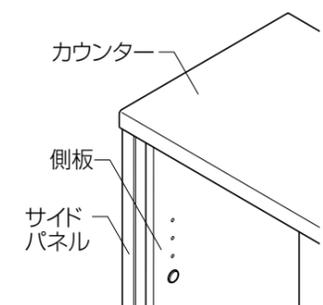
2 カウンター・サイドパネル・幅木の取付け

- ①サイドパネルをキャビネット本体の側板面に、連結ねじφ4×28 (H04サイズは4箇所、H08サイズは6箇所) で内側から固定します。(カウンター横通しに納めてください。)
- ②カウンターを天板裏面より連結ねじで固定してください。(各キャビネットを連結ねじφ4×28 (W04サイズは4箇所、W08サイズは6箇所) で固定します。)
- ③幅木を接着剤(現場手配)で固定してください。
※表面の塗装が割れてしまうおそれがあるため、かくし釘は使用しないでください。
※幅木を使用することで、台輪の連結をすっきりと納めることができます。

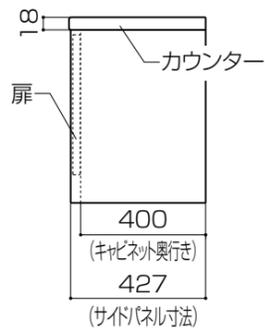


※H04サイズは4箇所、
H08サイズは6箇所
固定してください。

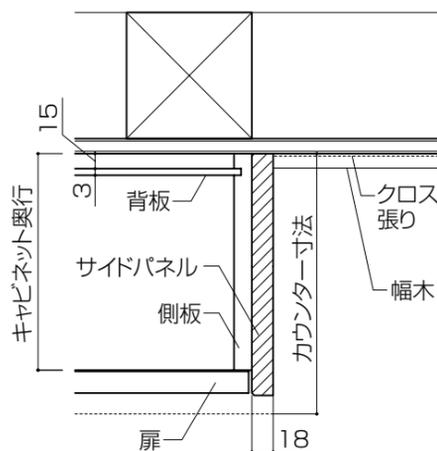
■A部詳細図(取付け後)



■B矢視図

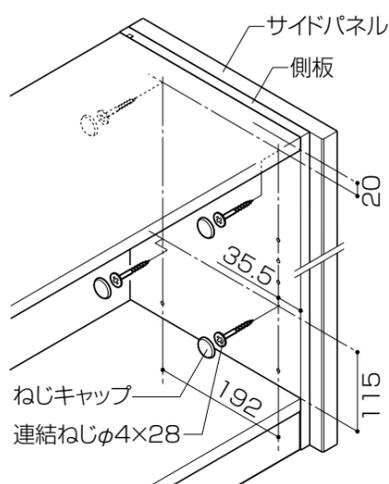


■納まり参考図(横断面図)



■サイドパネル連結ねじ位置

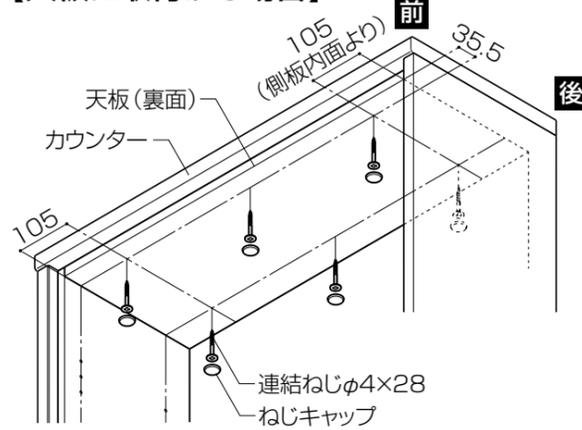
※H04サイズは4箇所、H08サイズは6箇所固定してください。



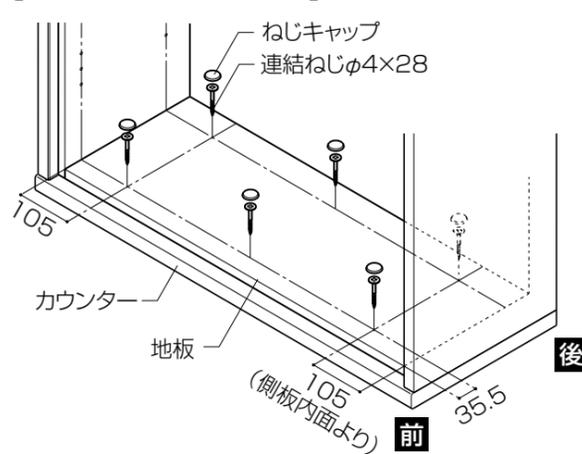
■カウンター連結ねじ位置

※W04サイズは4箇所、W08サイズは6箇所固定してください。

【天板に取付ける場合】



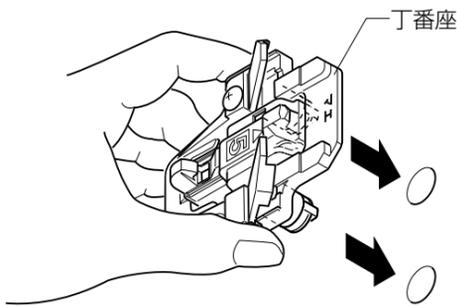
【地板に取付ける場合】



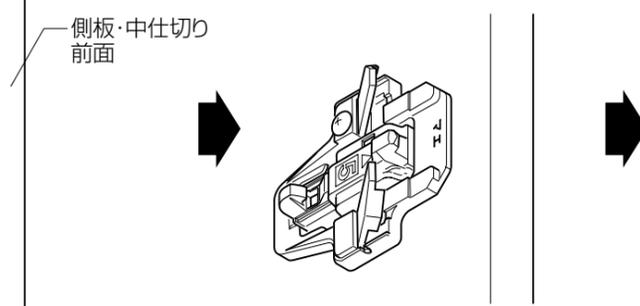
※カウンター上に物を置く場合は、L字アングルと干渉してしまうため、地板に取付けることができません。

3 丁番座の取付け

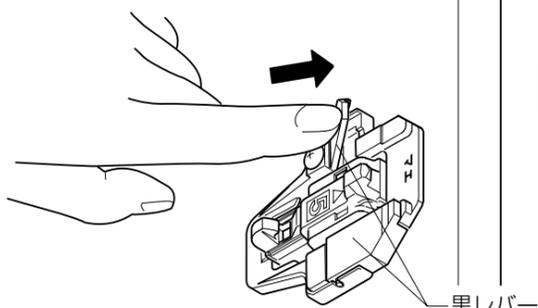
- ①側板・中仕切に、丁番座を取付けます。



- ②丁番座を、側板・中仕切りの加工穴に差込みます。



- ③黒レバーをおろして、丁番座を固定します。



- ④固定後、ゆるみやガタツキ、すき間がなく取付いているか、必ず確認してください。

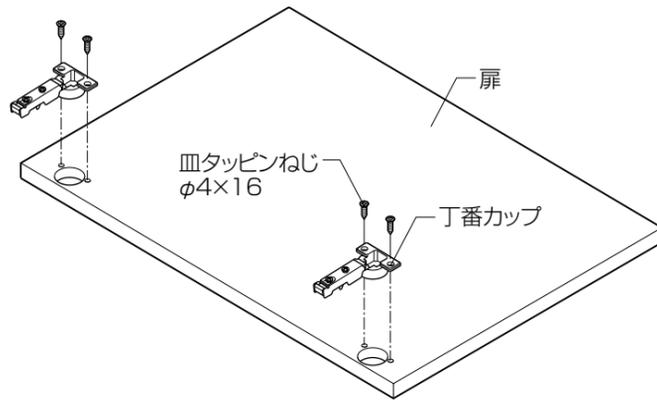
▲注意

●キャビネットに丁番座を取付ける際は丁番座とキャビネットに、扉に丁番カップを取付ける際は丁番カップと扉に、ガタツキがないように取付けてください。扉脱落の原因となります。

4 丁番カップの取付け

●扉に丁番カップを同梱のねじで取付けます。

お願い
●丁番カップを取付ける際は、ねじを空転させないようにクラッチ付ドライバーの弱で締めてください。



5 把手の取付け

【W04片開扉の場合】

※把手穴加工をすることで、左右勝手を現場で決めます。

①左右勝手および把手の位置を決め、半貫通穴部分にφ4.5の貫通穴をあけてください。(半貫通穴は上下にあります。)

※バリ防止のため、扉表側に当て木をしてください。

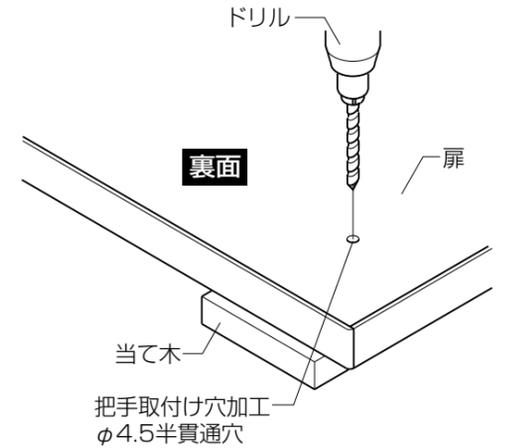
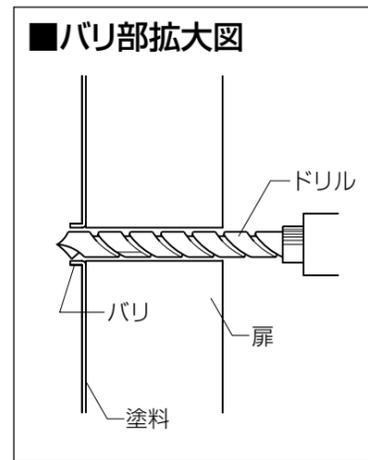
②同梱の把手取付けねじで固定してください。

【W08両開扉の場合】

①同梱の把手取付けねじで固定してください。

※すでに貫通穴があいているので、現場での加工は不要です。

※扉の天地を逆にすることにより、把手の位置を決めることができます。

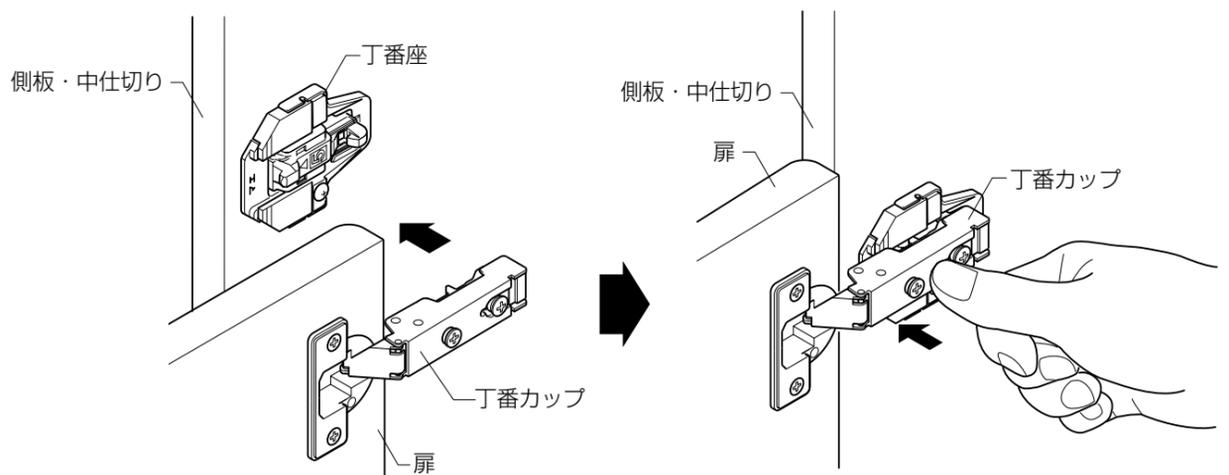


6 扉の取付け

※扉の吊込み後、3回程開閉を行い、丁番がきちっと取付けられているか、必ず確認してください。

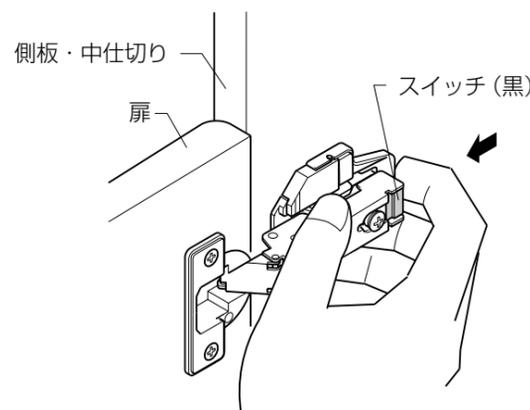
▲注意

●扉をキャビネットに取付ける際は、丁番カップが「カチャッ」と音がするまではめ込んでください。扉の脱落の原因となります。



※扉の取外し方法

●扉を取外す際は、丁番カップの黒いスイッチを押してください。



■扉の調整

前後調整	左右調整	上下調整
調整範囲(3mm:前方2mm・後方1mm)	調整範囲(±2mm)	調整範囲(±1.5mm)

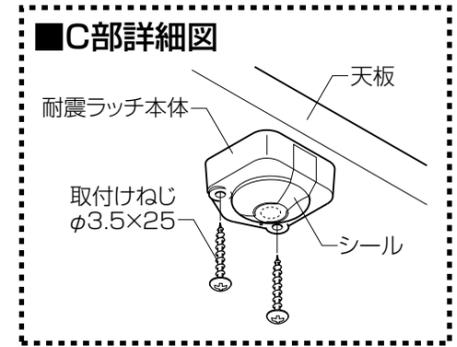
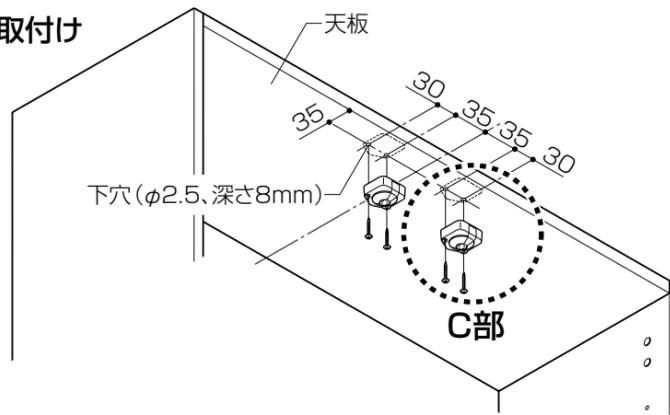
■オプション部品の取付け

■耐震ラッチの取付け

①天板への耐震ラッチ本体の取付け穴加工および取付け

●右図の位置に下穴(φ2.5、深さ8mm)をあけます。付属のねじ(φ3.5×25)で、耐震ラッチ本体を取付けます。

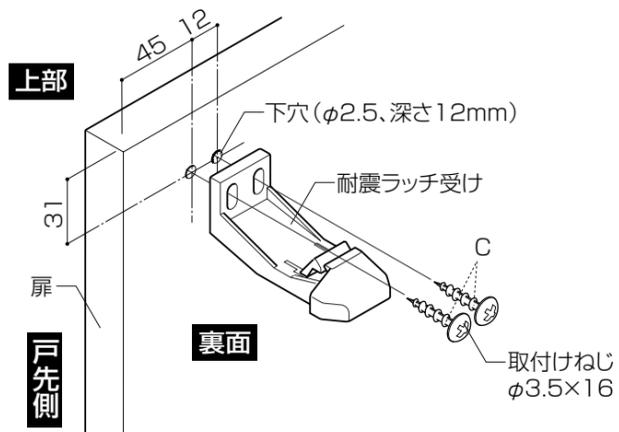
※取付け後、本体についているシールをはがしてください。



②扉への耐震ラッチ受けの取付け穴加工および取付け

※本図は、左吊扉裏面を示します。右吊扉は、対称となります。

●扉の裏面戸先側上部の下図の位置に、下穴(φ2.5、深さ12mm)をあけます。付属のねじ(φ3.5×16)で耐震ラッチ受けを取付けます。



●Cのねじをゆるめ、耐震ラッチ受けをA寸法の範囲内で上下の調整をしてください。調整後、Cのねじを必ず締め直してください。

お願い

●耐震ラッチ受けがA範囲内に調整されないと正常に作動しません。

